

2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2025年5月9日

上場会社名 オーナンバ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5816 URL http://www.onamba.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木嶋忠敏
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理統括部長 (氏名) 宮本敦浩 (TEL) 06-7639-5500
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	10,730	△3.7	560	39.4	457	△12.6	315	△9.0
2024年12月期第1四半期	11,145	2.6	402	△45.6	523	△30.2	346	△34.1

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 △351百万円(—%) 2024年12月期第1四半期 1,182百万円(50.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	25.88	—
2024年12月期第1四半期	28.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	37,867	25,876	67.2
2024年12月期	39,875	26,581	65.5

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 25,447百万円 2024年12月期 26,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	40.00	—	29.00	69.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	20.00	—	21.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年12月期 中間配当金の内訳 普通配当20円00銭 特別配当20円00銭

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,500	△4.4	700	△18.4	700	△38.8	450	△76.6	36.93
通期	46,000	2.7	2,400	9.4	2,400	3.1	1,650	△40.7	135.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	12,558,251株	2024年12月期	12,558,251株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	371,588株	2024年12月期	371,588株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	12,186,663株	2024年12月期 1 Q	12,186,733株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 株式等の状況	4
(1) 株式の総数等	4
(2) 発行済株式総数、資本金等の推移	4
(3) 議決権の状況	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

1 当第1四半期における業績全般の動向

当第1四半期連結累計期間（2025年1月1日～2025年3月31日）における当社グループの経営環境は、米中貿易摩擦の激化やロシア・ウクライナ紛争の長期化、中国市場の低迷、原材料価格の高騰や為替相場の変動など、依然として先行き不透明な状況が続いております。また、米国トランプ大統領の追加関税等の政策は、世界経済の混乱と後退を引き起こす懸念があり、今後の見通しは極めて予測が難しい状況です。

このような状況において、当社グループでは、中期経営計画「PROGRESS 2026」の下、エネルギー新時代に即した「グローバルな総合配線システムメーカー」の実現に向けて、成長戦略、生産戦略、経営基盤強化と資本コストを意識した経営に、着実に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績について、売上面では、環境関連市場における需要が増加しました。しかしながら、その他の当社関連市場では、一部の市況の回復遅れや顧客における在庫調整の影響より、売上高は前年を下回りました。その結果、当社グループの売上高は前年を下回りました。

利益面では、売上高は減少したものの、環境関連等の高付加価値商品の需要拡大による品種構成の改善や、グローバルでの原価低減活動における利益の改善に取り組みました。その結果、営業利益は前年を上回りました。一方、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、為替が前年期末より円高方向に動いたことにより、前年を下回りました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,730百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は560百万円（同39.4%増）となり、経常利益は457百万円（同12.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は315百万円（同9.0%減）となりました。

2 セグメントの業績

期別 セグメント別	売上高			営業利益		
	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)
日本	6,224	5,720	△ 8.1	376	347	△ 7.9
欧米	3,344	3,112	△ 6.9	△ 79	38	—
アジア (日本を除く)	1,576	1,897	20.4	123	175	42.1
消去	—	—	—	△ 18	△ 0	—
合計	11,145	10,730	△ 3.7	402	560	39.4

(注) 増減率につきましては、表示単位未満を四捨五入しております。

①日本

当第1四半期連結累計期間は、環境関連市場における需要が増加しました。しかしながら、その他の当社関連市場では、一部の市況の回復遅れや顧客における在庫調整の影響より、売上高は前年を下回りました。その結果、日本での売上高は5,720百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

利益面では、品種構成は改善したものの、売上高が減少した結果、営業利益は347百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

②欧米

当第1四半期連結累計期間は、北米および欧州ともに自動車関連市場等において需要が減少しました。その結果、欧米での売上高は3,112百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

利益面では、売上高は減少したものの、メキシコ工場での生産性改善等の原価低減活動に取り組んだ結果、営業利益は38百万円（前年同期は79百万円の営業損失）となりました。

また、米国トランプ大統領の追加関税等の政策により、今後の見通しは極めて予測が難しい状況です。

③アジア（日本を除く）

当第1四半期連結累計期間は、中国市場低迷の長期化等により引き続き需要は低調に推移しましたが、東南アジア市場における一部の顧客の需要が増加しました。その結果、アジアでの売上高は1,897百万円（前年同期比20.4%

増)となりました。

利益面では、売上高の増加に加え、品種構成が改善した結果、営業利益は175百万円(前年同期比42.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

<資産>

資産合計は、37,867百万円(前期末比2,007百万円減)となりました。主に、現金及び預金が803百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が713百万円及び棚卸資産が416百万円減少いたしました。

<負債>

負債合計は、11,991百万円(前期末比1,302百万円減)となりました。主に、支払手形及び買掛金が725百万円及び未払法人税等が679百万円減少いたしました。

<純資産>

純資産合計は、25,876百万円(前期末比705百万円減)となりました。主に、利益剰余金が38百万円、その他有価証券評価差額金が76百万円及び為替換算調整勘定が575百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間、通期の業績予想につきましては、2025年2月10日公表の業績予想から変更はありません。

2. 株式等の状況

(1) 株式の総数等

① 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	45,000,000
合計	45,000,000

② 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (2025年3月31日)	提出日現在発行数(株) (2025年5月9日)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引 業協会名	内容
普通株式	12,558,251	12,558,251	東京証券取引所 スタンダード市場	単元株式数は 100株であります。
合計	12,558,251	12,558,251	—	—

(2) 発行済株式総数、資本金等の推移

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2025年3月31日	—	12,558,251	—	2,323,059	—	2,031,801

(3) 議決権の状況

① 【発行済株式】

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	2025年3月31日現在
			内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式(自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式(その他)	—	—	—
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 371,500	—	—
完全議決権株式(その他)	普通株式 12,160,400	121,604	—
単元未満株式	普通株式 26,351	—	—
発行済株式総数	12,558,251	—	—
総株主の議決権	—	121,604	—

(注) 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が、2,000株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数20個が含まれております。

② 【自己株式等】

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	2025年3月31日現在	
				所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) オーナンバ株式会社	大阪市中央区南久宝寺町 4丁目1番2号	371,500	—	371,500	2.96
合計	—	371,500	—	371,500	2.96

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,339,728	6,536,477
受取手形、売掛金及び契約資産	10,218,431	9,505,108
商品及び製品	3,663,973	3,348,567
仕掛品	1,052,051	1,150,912
原材料及び貯蔵品	4,993,957	4,794,283
その他	856,981	765,088
貸倒引当金	△4,031	△4,953
流動資産合計	28,121,092	26,095,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,742,635	2,603,535
機械装置及び運搬具（純額）	1,883,327	1,788,739
土地	2,354,025	2,341,574
建設仮勘定	401,340	802,280
その他（純額）	962,968	910,481
有形固定資産合計	8,344,297	8,446,611
無形固定資産	453,085	427,805
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,020,364	2,961,653
貸倒引当金	△63,816	△63,771
投資その他の資産合計	2,956,547	2,897,881
固定資産合計	11,753,930	11,772,299
資産合計	39,875,023	37,867,783

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,301,611	5,575,706
短期借入金	843,534	991,759
未払法人税等	846,604	167,427
賞与引当金	277,522	372,078
役員賞与引当金	34,170	12,051
製品改修引当金	55,255	45,720
その他	1,937,599	1,996,650
流動負債合計	10,296,297	9,161,393
固定負債		
長期借入金	1,188,052	1,107,974
繰延税金負債	466,252	417,202
退職給付に係る負債	668,879	664,153
その他	673,893	640,497
固定負債合計	2,997,077	2,829,827
負債合計	13,293,375	11,991,221
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323,059	2,323,059
資本剰余金	1,936,551	1,936,551
利益剰余金	17,469,912	17,431,829
自己株式	△160,589	△160,589
株主資本合計	21,568,934	21,530,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	769,805	693,113
為替換算調整勘定	3,792,031	3,216,420
退職給付に係る調整累計額	57	6,877
その他の包括利益累計額合計	4,561,894	3,916,412
非支配株主持分	450,818	429,298
純資産合計	26,581,648	25,876,562
負債純資産合計	39,875,023	37,867,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	11,145,530	10,730,318
売上原価	9,205,152	8,577,202
売上総利益	1,940,377	2,153,116
販売費及び一般管理費	1,538,301	1,592,547
営業利益	402,075	560,569
営業外収益		
受取利息	15,364	14,332
受取配当金	9,000	9,750
持分法による投資利益	1,689	12,365
為替差益	115,154	—
その他	15,368	20,313
営業外収益合計	156,576	56,760
営業外費用		
支払利息	25,312	11,465
為替差損	—	139,429
その他	10,285	9,201
営業外費用合計	35,598	160,095
経常利益	523,054	457,234
特別利益		
固定資産売却益	165	779
特別利益合計	165	779
特別損失		
固定資産処分損	48	636
本社移転費用	1,500	—
特別損失合計	1,548	636
税金等調整前四半期純利益	521,671	457,378
法人税、住民税及び事業税	265,778	190,246
法人税等調整額	△39,991	△49,813
法人税等合計	225,786	140,432
四半期純利益	295,884	316,945
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△50,466	1,615
親会社株主に帰属する四半期純利益	346,350	315,330

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	295,884	316,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	281,965	△76,691
為替換算調整勘定	605,350	△598,747
退職給付に係る調整額	△224	6,819
その他の包括利益合計	887,091	△668,618
四半期包括利益	1,182,975	△351,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,202,053	△330,152
非支配株主に係る四半期包括利益	△19,077	△21,520

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産にかかる償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	210,555千円	247,004千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
一時点で移転される財	6,020,979	3,344,708	1,576,277	10,941,965
一定の期間にわたり 移転される財	203,565	—	—	203,565
顧客との契約から生じる 収益	6,224,545	3,344,708	1,576,277	11,145,530
外部顧客への売上高	6,224,545	3,344,708	1,576,277	11,145,530
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,233,493	1,923	1,800,659	3,036,075
合計	7,458,038	3,346,631	3,376,936	14,181,606
セグメント利益又は損失 (△)	376,751	△79,433	123,630	420,948

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	420,948
セグメント間取引消去	△18,873
四半期連結損益計算書の営業利益	402,075

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
一時点で移転される財	5,412,220	3,112,686	1,897,283	10,422,190
一定の期間にわたり 移転される財	308,128	—	—	308,128
顧客との契約から生じる 収益	5,720,348	3,112,686	1,897,283	10,730,318
外部顧客への売上高	5,720,348	3,112,686	1,897,283	10,730,318
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,169,134	1,741	1,695,706	2,866,582
合計	6,889,483	3,114,427	3,592,990	13,596,901
セグメント利益	347,154	38,259	175,630	561,044

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	561,044
セグメント間取引消去	△475
四半期連結損益計算書の営業利益	560,569

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。